



会長あいさつ



曾於市農業委員会 会長 森岡俊弘

農業委員会だより第14号の発行にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

市民の皆様には、かねてより農業委員会の業務に関しまして、格段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、農業委員会等に関する法律の大改正に伴い、平成29年7月20日に19名の新農業委員が市議会の同意を経て市長から任命され、また同年9月1日には19名の農地利用最適化推進委員を農業委員会が委嘱して、新体制による農業委員会が始動しております。任期はいずれも平成32年7月19日までです。新農業委員及び農地利用最適化推進委員名簿を本誌10ページに掲載していますのでご覧下さい。

現在、農業委員会では「貸したい」・「借りたい」総点検「1・5・一絵」活動として、市内全域の農地所有者に対し、戸別訪問による農家の農地に対する意向について確認をしている所ですので、農地に関することについてお気軽にご相談頂きたいと思っております。

また、昨年10月に農業委員会は、本誌3ページから4ページに掲載してありますとおり、市長に対して、政策提言を行ったところであります。

今後も、曾於市の基幹産業である農業を守り育てるため、農地として残さなければならない「優良農地」と「山林等に返っても仕方がない農地」に区分しながら、優良農地の確保と有効利用、担い手農家への優良農地の集積・集約化、優良農地内の耕作放棄地の発生防止及び解消、各種申請に対しまして、公平迅速に対応できるように取り組んでまいります。

特に優良農地の有効利用につきましては、農業委員・農地利用最適化推進委員・職員一丸となって、積極的な活動を推進してまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。